



平成30年度 斐伊小学校だより 第1号 平成30年4月23日

ひいの子



4月10日(火)、入学式を行い、26名の新生を迎えました。児童149名、教職員19名が、全員そろって平成30年度をスタートしました。

6年生の歓迎の言葉、そして在校生全員の歌になると、対面する1年生の子どもたちは、目を大きく開いてうれしそうに聞き入っていました。歓迎の気持ちを体全部で感じ、きっとこれから始まる小学校での生活に楽しみな気持ちでいっぱいになったことと思えました。

式では、城名樋山の『きなひ』、がんばる『きなひ』の話をしました。

**きちんと そろえる げたばこ・トイレ
なかよし あいさつ おおきなこえで
ひとりひとりが がんばるそうじ**

下駄箱のくつやトイレのスリッパをそろえましょう。心がそろい、落ち着いて何にでもがんばれます。大きな声であいさつをすると、みんながなかよしになります。元気が広がります。一生懸命そうじをしましょう。皆さんの心もピカピカになります。

大きな声で元気よく「はい。」と、1年生は

返事をしました。来賓のお客様もにっこりとうなずいていらっしゃいました。

後日、1年生の保護者の方から伺ったことです。

急いで家に帰ってくるお兄さんは、靴を脱ぎっぱなしにしてしまいがちです。そんなお兄さんに、『『きなひ』のきだよ。きちんとそろえないと。』と1年生の妹が注意していたそうです。

家でもきちんとはきものそろえをがんばっている1年生。妹に言われ、玄関に引き返してくつをそろえる兄。その光景が思い描かれ、とても微笑ましく思いました。

今年度も、斐伊小学校は、『元気と笑顔があふれる学校』をめざし、『ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生き抜く斐伊の子の育成』に教職員が一丸となって教育活動に取り組みます。保護者、地域の皆様との連携・協働を基盤に、信頼される学校になるように努めます。

引き続き、斐伊小学校の教育活動にご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。

※4ページ目に今年度の斐伊小学校教育の重点を掲載しております。ご覧ください。

平成30年度 斐伊小学校の教育

学校教育目標

ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く斐伊の子の育成

しまね教育ビジョン

「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」

第3次雲南市教育基本計画の基本目標

「ふるさとを愛し、心豊かで、

たくましく未来を切り拓く雲南市のひとづくり」

第2次斐伊地区振興計画 スローガン

「笑顔あふれ つながり広がる 斐伊の郷」

(3) ほこりを持ち 次世代へつなげる斐伊

めざす子ども像

経営の重点

学び合う子 (知)

自分の考えをもち、
高め合う子

聞く心と話す力の育成〔言語活動の充実〕

自主学習の定着と内容の充実〔授業と家庭学習の連動〕

適切で細やかな個別支援の充実〔特別支援教育の推進：基礎的環境整備と合理的配慮〕

助け合う子 (徳)

互いに思いやり、
助け合う子

居場所と絆のある学級づくり〔学級経営の充実〕

読書活動の充実と図書館活用教育の推進

なかよし班活動、本物との出会い体験活動の充実〔豊かな体験活動の充実〕

あいさつ、そうじ、はきもの〔ふるまい向上の徹底〕

やり抜く子 (体)

元気に、
最後までやり抜く子

深い子ども理解と具体的継続的な個別支援〔自尊感情の育成〕

元気アップカードによる生活習慣づくり〔家庭との連携の強化〕

継続した体づくりと姿勢づくり〔体育的活動の充実〕

目標達成のための基盤

信頼される学校づくり（家庭・地域との連携・協働、保こ小中・小小連携）

めざす学校像

めざす教職員像

元気と
笑顔が
あふれる学校

- 笑顔で元気な教職員（豊かな人間性と広い社会性）
- 温かさや厳しさのある教職員（深い子ども理解と一貫した指導）
- 学び合う教職員（使命感と高い専門性）
- チーム斐伊で取り組む教職員（目標の共有と同僚性）